



編集・発行
潮見地区社会福祉協議会
 会長 松田 千津子
 松山市吉藤(松山市役所潮見支所内)
 電話 (089) 925-1157

潮見地区の世帯数と人口(推計)
 4,835 世帯 10,191 人
 (男 4,858 人 女 5,333 人)
 令和4年9月1日現在

青く澄み渡った夏空のもと「おいでんか」農園が七月二日、10周年を迎えました。多くの方々の協力と援助があつて整地・耕作し、さつま芋を植え、農園開きをしてからの10年、あつという間でした。高齢者の交流の場となるサロン農園というところでテレビ放映もされました。コロナ禍以前には、近くの福祉施設の高齢者と共に収穫を楽



今年も長引く新型コロナウイルス感染症拡大で、コロナ禍以前と同じような活動はできていませんが、高齢者の方々が楽しみながら集まれるサロン活動を継続してきました。行動制限なしのウイズコロナ(コロナと共存)時代となり、松山市社会福祉協議会や包括支援センターと連携を密にして交流の機会を増しました。この福祉だよりが皆様のお手元に届くころには、コロナ禍が下火になつていてほしいと願っています。

潮見地区社会福祉協議会

会長 松田 千津子



〇独居の方に寄り添い、ケアマネージャーの人とも連絡を取り合い、入所や入院の道筋をつけること

民生児童委員は「見守り役」「身近な相談相手」「専門機関へのつなぎ役」として活動しています。



しみしました。再び、このような日がくればよいのですが...。夏野菜の収穫日。生い茂った葉陰に濃緑色のゴーヤを発見。採り忘れのでっかいオクラ、真っ赤なトマト。形は不揃いですが無農薬と新鮮さが自慢。皆で育てた野菜が食卓を彩ります。味もまた格別です。お茶タイムでの話題は豊富、話が弾みます。「ここに来ると長生きできそう」「空気が美味しい」「農園の日が待ち遠しい」等の声。高齢者の方、どなたでも参加できます。おいでんか!



登校時の見守り

〇地域住民の人たちと連携を取り活動している。知り合いや仲間が増えた。
 〇いきいきサロンの手伝いをしてい。大変ではあるが、会員の皆さんとお会いし、お話するのが楽しい。
 〇福祉や老後についての勉強会も多く、安心して暮らせるようになった。
 〇独居の方から高齢者施設の相談を受けて、包括支援センターに連絡。包括より具体的な情報を伝えていただき安心された。
 〇先日スーパーで手を振ってくれた男の子は、毎朝見守り続けている登校班の一人で、嬉しくなる。「民生児童委員」のロゴ入りベストを着て、児童の見守りができることに感謝している。

新任の御挨拶



鴨川中学校長

田坂 文明

この春、伝統ある鴨川中に校長として赴任した田坂。文明と申します。いつも見守ってくださっている地域の皆様により感謝申し上げます。本校では、皆様からの期待に応えられる、凛とした生徒を育て、本年度の学校教育目標に「頼れる鴨中生は地域の誇り」を掲げ、諸々の活動に取り組んでおります。

五月下旬に至ってもなお、市内のコロナ感染は高止まりが続いており、各種活動に何らかの制限が掛かっています。このような中であつて、本校では、二学期当初に二年生で実施する職場体験学習をはじめ、今後も、地域の皆様の御協力があつてこそ成り立つ教育活動を計画しております。思春期にある子どもたちが様々な人との触れ合いや多様な経験を通して、たくましく成長できるよう、これまで同様、御協力をよろしくお願いいたします。

「オンライン農園」に参加して

松山市社会福祉協議会の提案で、LINEで野菜栽培の様子を共有しようという、コロナ禍ならではの新しい試みに、サロン農園「おいでんか」のメンバーとして、潮見からも二名が参加しました。

昨年十月から、ペットボトルを利用した小さなプランターなどを使って、リーフレタスやラディッシュを育てました。二リットルのペットボトルを横切りの小さなプランターで、果たして育つのかと半信半疑で進めましたが、思いのほかよく育ちました。二センチ程度のラディッシュが収穫できた時には思わず笑顔が出ました。

お互いにLINEで写真や情報を共有したり、時にはグループビデオ通話で盛り上がり、新しく、また楽しい経験をさせてもらいました。



包括支援センター潮見・久枝

フレイル予防の食事

「フレイル」をご存じですか? 年をとって体や心の働き、社会的な繋がりが弱くなった状態のことです。そのまま放置すると要介護状態になる可能性があるため、フレイルの進行を防ぐことは大切です。そのポイントとは、三食しっかり摂ることです。一日二回以上主食・主菜・副菜を組み合わせて食べること、いろいろな食品を食べること、そして、料理が大変な場合は、市販の総菜やレトルト食品、配食弁当なども活用してみましょう。

栄養素としてはたんぱく質を意識して摂るよう心がけてください。筋肉量の維持に重要です。そして何より楽しく食べることで食欲も増進します。食事の時間を楽しいものにしてくださいね。

1日2回以上、主食・主菜・副菜を組み合わせ食べましょう



協力会員募集のお知らせ

潮見地区社会福祉協議会は、ボランティアに興味をお持ちの方、地域助け合い活動に参加してみようと思われる方を募集しています。どしどしご応募ください。楽しく、明るく、ボランティア活動を楽しめます。



協力会員研修会

お問い合わせは各地区民生委員まで

共同募金

ご協力、有難うございました。皆様から寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動に有効に活用させていただきます。

編集後記

コロナ禍で、感染予防対策をしながら、今できる活動を掲載しました。今後益々活動や情報が増えることを願っています。

潮見地区では、令和四年十二月一日付けで民生児童委員及び主任児童委員の二十二名が改選されましたので、今後ともよろしくお願いします。

潮見地区民生児童委員は、地域住民の方々からの相談への対応活動、子どもたちの安全を守る活動、災害時要援護者の支援態勢づくり、ひとり暮らし高齢者の訪問・見守り、行政からの要請に基づく調査協力、「いきいきサロン」の運営協力、学校活動への協力、潮見地区社会福祉協議会活動への協力などの活動を行っています。また各町内会行事等にも参加協力し、地域の方々との協力体制を培うとともに、地域の情報収集に努め、地域福祉の発展に取り組んでいます。なお、民生児童委員には守秘義務が課せられていますので安心してご相談ください。

**民生児童委員
主任児童委員
改選がありました**

「潮見地区民生委員児童委員・主任児童委員」

○印は新任

番号	氏名	住所	電話番号	担当地区
1	小林 保一	吉藤1丁目	吉藤2丁目一部	吉藤5丁目一部
2	宮平 藤代	吉藤2丁目一部	吉藤2丁目一部	(潮見ヶ丘南)
③	門多 礼子	吉藤3丁目	吉藤2丁目一部	(市営団地)
4	見吉 政子	県営潮見団地		
⑤	白石 久美子	吉藤4丁目一部	吉藤4丁目一部	(吉藤川南)
⑥	能田 京子	吉藤5丁目一部	吉藤5丁目一部	(屋詰・高城・福六・菖蒲谷・日之坂)
7	名畑 悟	吉藤5丁目一部		
⑧	中橋 典子	吉藤2丁目一部	吉藤2丁目一部	(潮見ヶ丘とその北)
9	三瀬 浩司	吉藤4丁目一部	吉藤4丁目一部	(吉藤川北)
10	寺井 富美江	谷町東地区		
11	松田 千津子	谷町西地区		
12	門屋 睦美	谷町中央区		
13	山崎 ひとみ	谷町北区		
14	吉田 博子	志津川(東)		
15	中西 信夫	志津川(西)		
16	宮内 恵美子	平田町一部大内側		
⑰	作道 茂	平田町一部金毘羅側		
18	富岡 譲治	鴨川1丁目一部	鴨川1丁目一部	(県道南側)
19	吉野内 茂	鴨川1丁目一部	鴨川2丁目一部	(県道北側)
⑳	白石 裕子	鴨川団地	森田団地	志津川東の一部
21	金谷 悦子	主任児童委員		(潮見地区全域)
22	渡辺 美由紀	主任児童委員		(潮見地区全域)

「潮見地区みまもり員」

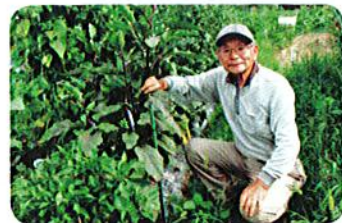
番号	氏名	担当地区
1	宮内 好江	平田町
2	畑中 葉子	鴨川1・2丁目、県営団地
3	藤本 洋美	志津川、谷町一部
4	池田 瑞恵	吉藤4・5丁目、谷町一部
5	山内 寛	吉藤2丁目一部、3丁目
6	阿部 勝征	谷町
7	中田 邦子	吉藤1・2・4丁目一部

松山市には、独居高齢者の方々が安心して暮らせるよう各地区でみまもり員が活動しています。市内在住で六十五歳以上の独居高齢者のうち、日常生活に不安がある等で見守りを希望される方が対象です。定期的に自宅訪問したり、声掛け、電話等での安否確認をしたりして不測の事故を防止しています。潮見地区のみまもり員七名は民生児童委員と連絡を取り合い安全・安心を見守っています。

**独居高齢者
みまもり員
です**
こんにちは！

「遊びの会」の幹事さん

塩出 榮さん(鴨川)
85歳(昭和12年生まれ)



ふれあい農園で野菜作り

西条市(旧周桑郡小松)に生まれ育ち、日本大学芸術学部を卒業。昭和三十三年、三十五年テレビ開局直後の南海放送に入社。城山中腹にあったテレビ放送現場を皮切りに、報道、営業部いろいろな部署を経験。高度経済成長期真っ只中の昭和四十年、五十年代の九年間は東京支社で勤務し、忙しくも華やかなビジネスライフを過ごされ、その後本社勤務となり鴨川に越して来られました。

定年で南海放送を退職した後、平成十七年から四年間、潮見公民館の館長補佐をされました。その時に、公民館や民生委員の人たちと交わした「あそびや」という呼びかけから、ボランティア活動が始まったそうです。

**潮見いきいきシニア
おじいちゃん、
おばあちゃんを
訪問!**
パート18

代表をされている会を紹介します。男の料理(平成十七年)年六回開催

男一人になった時に食事作りの心配がないようにとの発想から始まったグループ。初めは少人数で、お昼を作って食べて解散!という会でしたが、数回が過ぎると午後四時に集まり、「作る・食べる・しゃべる・飲む」という形が定着。会員も多い時は四十人ほどになり、厨房に入れない人は、宴会の準備をします。

ずっと、塩出さんがメニュー作成をされていますが、協力者が増えたことにより、プロの方のメニューもお目見えしているそうです。
ゴルフ(平成十九年)年五回開催
多い時は六十人ほどのメンバーがいたそうで、プロ級のスコアの方から初心者までおられます。そして、プレイ後の打ち上げが、潮見地区のお店の協力のもとで行われているそうです。(現在はコロナ禍のため、男の料理とゴルフの打ち上げは、休んでいます)

その他にも、潮見地区高齢者クラブ連合会「寿会」の会長。宮総代など、潮見のいろいろな場所で活躍されています。『ふれあい農園』では、畑をしている人たちと、会話や野菜交換をして楽しい時間を過ごされています。



定年後、旅行好きだった奥様のお供でしばしば旅に...

「お世話人がいたら、なんでもできる」「私は、自分がやりたいことに、みんなを巻き込んでいるだけ!」と云われますが、塩出さんのリーダーシップと豊富なアイデア、お世話を楽しめるお人柄があつてのことだと思えます。

塩出さんは、現役時代は仕事に専念されて、地域の活動にはほとんど参加をしていなかったそうです。そこで「ずっと仕事を頑張ってきた人が、定年を迎えてから集う地域の居場所」を作るというのが、塩出さんがされているコミュニティ作りの原点です。そうして今は、多種多様な仕事をされていた個性的で魅力的な人たちが集まり、意見を出し合い、協力し合いながら活動をされています。
塩出さんのお話は、とてもポジティブで優しく、お世話することの大切さと楽しさを教えてくれました。
これからも、塩出さんの作る輪と共に「遊びの会」が広がることでしょう。「あそびや!」「えーよ」「いれてや」楽しい潮見 ワクワクします。

通いの場

介護予防事業の一つとして、高齢者の心身機能維持向上や、介護予防活動の推進のため、地域の方とお話をしたり、専門の人に相談をしたりして、不安や心配を軽減し、笑顔で暮らせる環境を提案する活動として「通いの場」を開催しています。

「通いの場」の内容は
・出張相談(健康相談 介護相談等)
・介護教室(知って安心 介護保険)
・介護予防(体操 脳トレ ゲーム)
・協議体(井戸端トーク)
今年度は、ふれあい・いきいきサロンと協力し、サロンに通っている方やそのお友達、さらには一般の方も参加するなどして、賑やかに、楽しい時間を過ごしました。



※「通いの場」は潮見地区社会福祉協議会主催で、松山市地域包括支援センター・潮見・久枝、松山市社会福祉協議会、潮見地区内のサロン等の協力のもと行っています。